

がまこおり 議会 だより

● 12月市議会定例会 ●

- 一般質問…ここが論点…………… 2～5
- 議決された主な議案…………… 6～8
- 委員会通信…………… 9
- 議会日誌、3月定例会予定…………… 10

NO. 55
2008. 2



一般質問…ここが論点

12月定例会

12月定例会中、5日、6日、7日の3日間で、市政全般について17人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも3月上旬の予定です。

また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。

西浦温泉



来本健作（会派がまこおり）

宿泊観光客の2割増加策について

問 市長選マニフェストにある宿泊観光客の具体的な増加策について伺う。

答 愛知万博後に宿泊客が落ち込んでいるが、昨年より2割増の100万人を目標とした。

「観光交流ウィーク」の充実と新事業の「癒しとアランチエイジング事業」を推進したい。また、温泉組合が掘り当てたラドン新泉源の効能を大々的に宣伝して

誘客に繋げたい。その他に高速道路が整備される北陸地域や外国人観光客の誘致も積極的に展開していく。

その他の質問

- 1 ブランディング戦略
- 2 観光人材育成と観光専門部局の設置

柴田安彦（日本共産党）

県議の市税滞納問題について

問 数年前より多額の市民税や固定資産税等の滞納があったと新聞報道されたが、市長はこの事実を知っていたかどうか。

答 徴収不能分の報告しか受けてないため、滞納があることは知らなかった。県議も含め、滞納者はすべて同じ取り扱いをしている。

問 法律では、給与所得者は、毎月の給料から天引きする特別徴収をしなければならぬとしている。

その決定権は市にあり、県議も特別徴収にすべきではないか。

答 実務として給与支払者の判断に委ねているのが現状である。特別徴収は滞納対策として有効と思われる。今後十分に研究検討をし、良い方向に進めたい。

大向正義（会派がまこおり）

医師会問題の今後は

問 委託費不正受給問題が発覚してから1年6カ月を経過しているが、全く進展がない。今後の市の対応について伺う。

答 医師会側の回答を待つている状態だが、回答がない場合は、日にちを切って催促したい。期限までに回答がされないとき、または、市の請求が拒否されたときは提訴を考えている。

問 市議会文教委員会正副委員長と人間ドック等の責任者が会談をした際、

医師給与の査定に異議がある旨の申し出がなされたが、市はどう考えるか。

答 医師の勤務状況が不明瞭なため、収入で按分する方法とした。これは市、

保健医療センター



医師会とも了承した案件で再考するつもりはない。

波多野 努（市政クラブ）

新年度予算編成について

問 市長3期目のスタートの年である平成20年度の重点施策は何か。

答 幹線道路・鉄道高架開連事業等の都市基盤整備、子どもの医療費助成の拡大など市長選でのマニフェストの実現に努めたい。大変厳しい財政環境であるが、新年度の歳入



見通しについて伺う。

答 歳入の根幹となる市税収入は昨年並みであり、地方交付税は大幅な減額が予想され、財源不足を基金の取り崩しで賄う予算となる。ポート会計繰出金は24億円を予定している。

その他の質問

- 1 特色ある学校づくり
- 2 競艇事業の見直し

喚田孝博(市政クラブ)

全国学力テスト・学習状況調査について

問 調査に参加した目的、ねらいは何か。

答 学力、学習状況を把握、分析することにより、教育の結果を検証し、その改善を図るためである。

問 教育施策の成果と課題をどう捉えているか。

答 2学期制の実施など、これまで進めてきた方向性が正しかったものと判断している。

問 生活習慣と学力の関連性は認められるか。

答 家庭での会話の多いほど、正答率も高くなっている。今後も家庭教育の必要性を訴えていきたい。

その他の質問

- 1 聞こえの支援策
- 2 協働のまちづくり基金

野崎正美(市政クラブ)

企業用地確保検討委員会について

問 候補地の選定はどのように考えているか。また面積等の条件はあるのか。

答 工業だけでなく様々な業種も考えていきたい。面積は問わないが、自然公

民成工業用地



園法や農業振興地域等の制約は考えられる。

問 企業用地の決定には、どのくらいの期間を予定しているか。

答 この検討委員会では5、6回程度、約1年を考慮している。

問 企業誘致に際して、地元との雇用と環境への配慮を考えているか。

答 地域活性化のため、地元との雇用を考慮する企業を誘致し、また環境基準を守り、周囲に影響を及ぼさないような企業を選定していきたい。

伴 捷文(市政クラブ)

市民病院の経営健全化と医師確保は

問 経営改革委員会での答申に触れないまま、今回7億円の補正予算が提出されている。このままでは経営が困難になると思うが、どのように考えているか。

答 総務省が示した公立病院改革ガイドラインに沿った計画を来年にかけて策定していく。市民には情報提供をし、コメントを求めていきたい。

問 医師確保の現状はどうか。また今後どのような展望になっていくのか。

答 病院のホームページ上で募集、ドクターバンクへの登録、民間業者へ斡旋の依頼をしている。

何とか4月をめどに医師の派遣をもらえるよう引き続き医師確保に向けた努力を続けていく。

藤田勝司(市政クラブ)

選挙公約のマニフェストの実行を

問 マニフェストに関する事柄を今後どのように実行していくのか。

答 多岐にわたる項目の中で、その実現に向けて緊急性の度合い、財政的な背景、市民福祉への貢献度を総合的に判断し、優先順位を決めて進めていきたい。

問 マニフェストの実行のために、財源確保と行財政改革が不可欠だが、どのように進めていくのか。

答 財源確保対策として、企業誘致の推進を図る。併せて税の滞納分の回収を積極的に進めていく。行財政改革は、集中改革プランに掲げた項目の推進

が重要である。大幅な職員削減、一層の事務事業の改革、改善を図るなど、今後も着々と進めていく。

松本昌成（公明党）

小・中学生の不登校への対策と現状は

蒲郡市における不登校児童・生徒への対策と現状はどのようなか。

各学校では、いじめ不登校対策委員会を中心に、取り組んでいる。また、将来教員を目指す大学生にも協力していただき、不登校の子どもたちに直接働きかけていただいている。

子育て家庭優待事業の実施を

子育て支援事業の一環である「子育て家庭優待事業」に対する市の考え方と今後の取り組みは。

実施していききたいと考え、関係課で協議した。今後は、早急に商店街振興組合と事前協議を行った後実施時期を決めたい。



飛田常年（市政クラブ）

蒲郡の農業振興について

重油価格の高騰が温室みかんの経営を圧迫している。重油価格高騰への対策、代替エネルギーへの対応はどのようなか。

重油価格高騰に対しては、排熱回収装置の設置に対する補助を再度実施していききたい。代替エネルギーについては、ヒートポンプの現地勉強会を行う。

学校教育諸問題について

市内のネットいじめの実態と対策は。

今後、ネットいじめが発生してくることを危惧している。学校には、早期発見、早期対応を指示している。家庭でのフィルタリングの強化もお願いする。

日恵野佳代（日本共産党）

消防の広域化で市民の安全が低下しないか

消防の広域化により、東三河内で職員が異動すると、道が覚えられず、現場への到着が遅れる恐れがある。広域化を断るべきではないか。

広域化によって市民の安全低下があつてはならない。1月中旬に県から意見の照会がある。

低年齢児保育と延長保育の充実を

0～2歳の待機児が増えてきている。低年齢保育や延長保育の実施園が少ないので増やすよう求める。民営化後の22年度以降、低年齢児を受け入れる園を増やすことを考えたい。

延長保育については、保護者の要望を聞き検討したい。

莊田博己（会派がまこおり）

市民病院の経営危機と市民の安全安心について

市民病院が、どのような状況になっているのかということをもっと早く市民に知らせるべきではなかったか。

市民を不安にさせない状況をもって、お知らせしたいと考えていた。

市長がリーダーシップをとり、市民病院の経営をどのようにしていくの



市民病院

かという市民に対するメッセージが必要ではないか。市民に対するアピールも必要な時期に来たと思っている。

その他の質問

- 1 企業用地確保に関する基本理念
- 2 次期指導要領改定に対する考え方

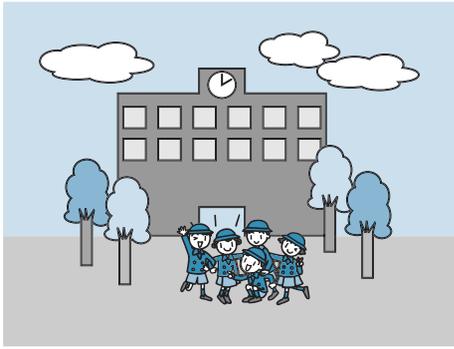
小林優一（会派がまこおり）

長期間の市税滞納があつた県議について

蒲郡市選出の県議が市税を滞納していたとの報道があつたが、財産の差し押さえをしたのか。また差し押さえとなる基準について伺う。

差し押さえは結果的にはしていかない。基準については、個々の事情によりさまざまのため、一概には答えられない。

報道後に苦情を訴えてきた人の状況を伺う。電話が6件、メールが2件、それから1人は



学校の安全対策は

面談をした。内容については大変厳しいものもあった。市民に納税してもらったことが重要だが、納税方法で何か検討しているか。

答 コンビニ収納やクレジットカードカードを利用した納税等を現在検討している。

新実祥悟（無党派）

学校の安全強化の対策案について伺う。

問 学校の安全強化の対策案について伺う。
答 フェンスの設置や修繕、校外から校内が見える開かれた学校づくりのための樹木の剪定など安全に関

竹内政住（市政クラブ）

特色のある

国道23号蒲郡バイパスを

問 簡易パーキングの概要について伺う。
答 車両の安全運転を確保するための道の駅より

身軽な新しいタイプのパーキングであり、設置箇所としては、蒲郡インターチェンジから東へ約1.5km付近の盛土部分を利用した景観のよい場所を国に認めていた



大きくように要望している。

問 山間部の橋梁は特色があるものが望ましいと考えるが、どのようなか。

答 当地区内で使われる橋梁は、構造自体が特殊性のあるものが使われ、また標準とされる橋梁より高く、橋脚と橋脚の距離を離し、数も減らしたため、標準タイプよりも支障物がなく見通しがよいものになっている。

大竹利信（公明党）

非木造住宅の耐震診断について

問 市長のマニフェストの中で非木造住宅の耐震診断を推進するところがあるが、この実施方法について伺う。
答 非木造住宅の範囲は、木造住宅より構造上の種類が複数あり対象の幅が相当広いものと想定されるので、国、県の住宅・建築物耐震改修等事業などの内容をもとに、先進都市の事例などを調査していきたい。その際の診断料はどのように考えているか。

問 個々のケースにより経費が相当かかる場合が予測され、木造住宅のような全額無料は他市の例がない。現在市としては、住宅

答 費が相当かかる場合が予測され、木造住宅のような全額無料は他市の例がない。現在市としては、住宅



市長マニフェスト

の診断に必要な経費を一定条件のもと一部補助する形で考えている。なお詳細な内容は決定していない。

鎌田篤司（市政クラブ）

都市計画における土地利用の見直しは

問 中心市街地の活性化を図るための今後の土地利用についての考えを伺う。
答 平成22年度を目標に都市計画の総見直しを考

問 平成22年度を目標に都市計画の総見直しを考

答 えており、まずは住宅と工場が混在する準工業地域の見直しを行い、地元理解が得られた所から住居系への用途変更事務を進めていく。

介護保険料の緩和措置について

問 来年度からなくなるよううだが、平成20年度は市町村の判断で継続できると聞く。市の対応を伺う。

答 現在の高齢者の収入状況を考えては緩和措置の延長を実施せざるを得ないと考えている。

小学校卒業までの通院、中学校卒業までの入院を無料に

12月定例会
議案

12月市議会定例会は、12月5日から14日までの10日間の会期で開き、議案16件、請願2件、意見書案2件、陳情4件を審議しました。
蒲郡市乳幼児医療費助成条例等の一部改正など、主な内容をお知らせします。

12月定例会の日程

- 5日 本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、一般質問など〕
- 6日 本会議〔一般質問〕
- 7日 本会議〔一般質問〕
- 10日 総務委員会
- 11日 経済委員会
- 12日 文教委員会
- 14日 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕



条例の改正

●市職員の給与等の改正 (第101号議案)

人事院勧告に伴い、市職員の扶養手当、勤勉手当の引き上げと初任給を中心とした若年層職員の給料表の改正が行われました。

今回の改正により、配偶者以外に係る扶養手当が月額500円引き上げられ、配偶者が扶養されているかどうかにかかわらず、一律6500円となりました。また、勤勉手当が年間で0・05月分引き上げられ、初任給と勤務がほぼ10年未満の若手職員の給料については、月額200円から最大2500円の範囲で引き上げられました。

●竹島水族館の年間パスポートの発行 (第87号議案)

平成20年4月1日から、竹島水族館を1年間観覧することのできる年間パスポートが新たに発行されることになりました。

値段は1人につき、大人(高校生以上)1250円、小人(小・中学生)500円です。

●経済委員会での主な質疑

問 なぜ年間観覧料を設けるのか。また、他市に同様の例はあるのか。

答 子供のいる家庭では、水族館を訪れる機会が増え、親しみやすい施設になると考えるからです。

全国で約88か所の水族館のうち20館ほどがパスポートを導入しています。

パスポートの本人確認はどのようにするのか。

答 写真付きでつくることを考えています。

●戸籍等の交付請求に本人確認が必要に (第88号議案)

現在、戸籍や住民票の写し等の交付請求はだれでもできるとされています。

今回の条例改正では、個人情報保護に十分配慮した制度となるよう見直されるとともに、請求時の本人確認が整備され、なりすまし等の防止が図られます。

●文教委員会での主な質疑

問 今回の改正で、本人確認が必要になるということだが、どのような書類をもって確認をするのか。

答 運転免許証、住民基本台帳カード、パスポート等の公的機関が発行した写真入り証明書や健康保険証、年金手帳などにより確認します。

問 本人確認事務で他市の状況はどのようなか。

答 岡崎市が18年9月1日から、安城市が18年11月1



日から、刈谷市、西尾市が19年1月4日から実施しています。

●子どもの医療費の助成対象者を拡大 (第90号議案)

平成20年4月1日から、通院については小学校卒業まで、入院については中学校卒業までの医療費を無料とします。

小学校を卒業するまでの子どもの医療費助成については、「子ども医療費受給者証」の交付を行い、窓口での負担をなくします。

中学校を卒業するまでの助成については、保護者からの申請により行います。

12月定例会で審議された議案の一覧

○条例の改正・廃止

- 86 市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例及び市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正
- 87 竹島水族館の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 88 手数料条例の一部改正
- 89 市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 90 乳幼児医療費助成条例等の一部改正
- 91 老人医療費助成条例の廃止
- 101 市職員の給与に関する条例の一部改正

○補正予算

- 97 平成19年度一般会計補正予算(第3号)
- 98 平成19年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 99 平成19年度モーターボート競走事業特別会計補正予算(第3号)
- 100 平成19年度病院事業会計補正予算(第1号)

○その他

- 92 人権擁護委員の候補者の推薦
- 93 宝飯地区広域市町村圏協議会を設置する普通地方公共団体の数の減少及び宝飯地区広域市町村圏協議会規約の変更
- 94 愛知県後期高齢者医療広域連合を組織する普通地方公共団体の数の減少及び愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更
- 95 市道の路線認定、廃止及び変更
- 96 東三河地方教育事務協議会を設置する普通地方公共団体の数の減少及び東三河地方教育事務協議会規約の変更

(○内の数字は議案番号。86、89、97は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)

12月定例会で議決された平成19年度補正予算(千円)

会計名	補正の主な理由	補正額	歳入・歳出 予算の総額
一般会計 (第3号)	乳幼児医療助成事業費追加(1,671千円)	64,780	23,805,690
	福祉医療システム変更委託料等(10,033千円)		
	特定農業用管水路特別対策事業負担金(1,512千円)		
	道路新設改良事業費追加(51,140千円)		
国民健康保険事業特別会計 (第1号)	国庫支出金返還金追加	104,840	8,125,840
モーターボート競走事業特別会計 (第3号)	本場発売事業費及び他会計繰出金等追加	25,566,870	143,672,290
病院事業 会計 (第1号)	入院・外来患者の減少に伴う病院事業運営資金の補助と収支修正	収入 △275,537	収入予算総額 7,557,063
	補助金 (700,000千円)	支出 △249,200	支出予算総額 8,293,500
	医業収益(△975,537千円)		
	医業費用(△249,200千円)		

その他の議案

●人権擁護委員の候補者の推薦

委員金澤佳子氏の任期が満了することに伴い、同氏を引き続き委員として法務大臣に推薦することに賛成しました。

●市道の路線認定、廃止及び変更

惣作3号線はじめ4路線を認定し、諏訪東1号線はじめ3路線を廃止します。また、竹谷中野1号線、形原細田1号線の2路線を変更します。

請願

⑤児童クラブの充実を求める請願書

提出者 児童クラブの充実を願う会
代表 酒井理恵子氏 ほか 3,124名
審査結果 不採択

⑥後期高齢者医療制度の中止を求める請願書

提出者 社会保障を充実させる蒲郡の会
事務局長 千葉祐二氏
審査結果 不採択

(○内の数字は請願番号)

陳情

○看護職員確保法の改正を求める陳情

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会
執行委員長 鈴木弘之氏 ほか 2団体
審査結果 不採択

○深刻な医師不足打開のための法制定を求める陳情

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会
執行委員長 鈴木弘之氏 ほか 2団体
審査結果 聞きおく

○介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書

提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会
代表者 徳田 秋氏
審査結果 不採択

○保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書の採択を求める陳情書

提出者 「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会
会長 大藪憲治氏
審査結果 聞きおく

意見書

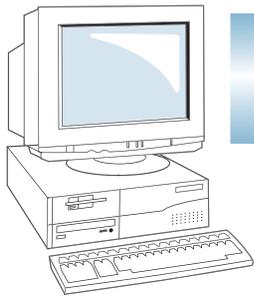
⑦地方税財源の拡充を求める意見書

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣

⑧医師確保対策等の充実を求める意見書

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、総務大臣、愛知県知事

(○内の数字は、意見書案番号。いずれも全会一致で可決されました。)



本会議をインターネットで放映中!

蒲郡市議会では、インターネットで一般質問の録画放映を行っています。
会議終了後、1週間以内に掲載しております。ぜひご覧ください。

インターネット放映のリンク先

<http://stream.city.gamagori.aichi.jp/gikai/tyukei/tyukei.html>

※なお、市議会のトップページからもリンクされています。

① ここを、クリックするとインターネット放映のページに移動します。

②

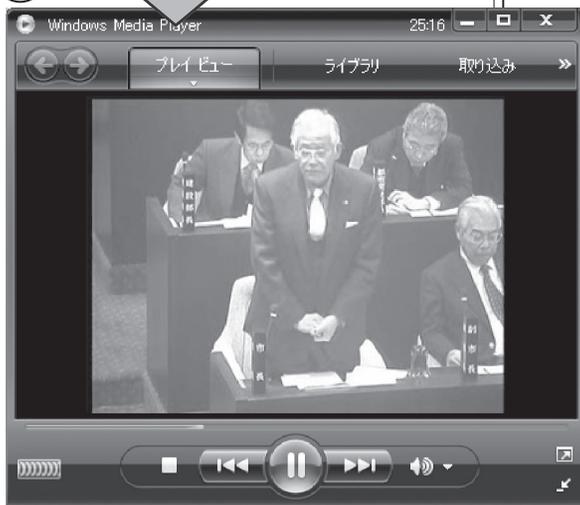
公開中の一般質問録画中継

平成19年12月定例会

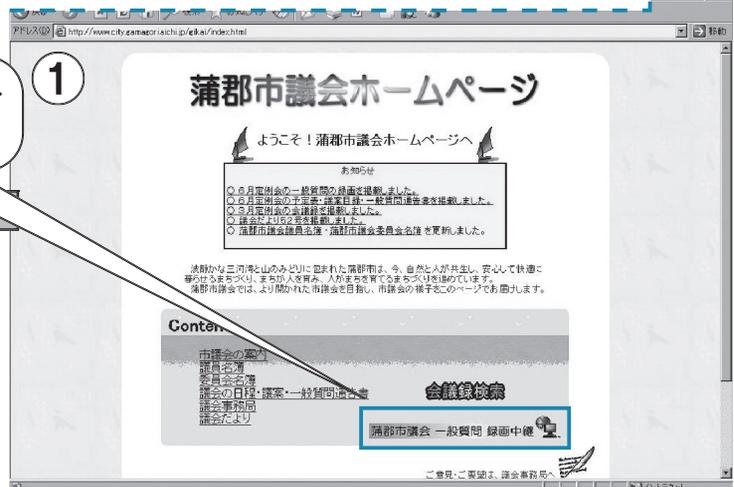
平成19年9月定例会

ご覧になりたい会議をクリックすると一般質問通告書のページに移動します。

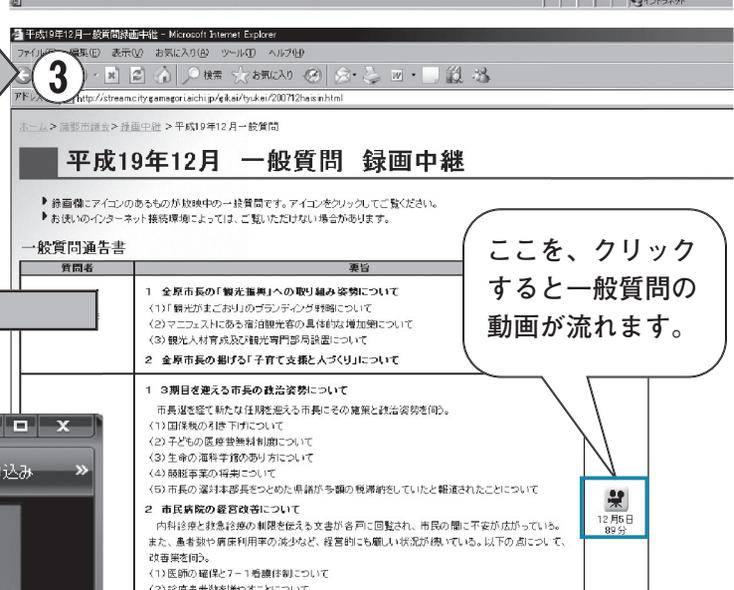
④



①



③



ここを、クリックすると一般質問の動画が流れます。

(注意)

- 市議会一般質問録画中継の映像及び音声は、蒲郡市議会の公式記録ではありません。
- 配信は、ストリーミング方式です。お使いのインターネット接続環境によって、また、30人以上の方が同時にご覧になった際に、映像がうまく表示されない場合があります。

委員会通信

新消防庁舎の建設について

12月10日に開かれた総務委員会において、新消防庁舎の建設についての報告がありました。

新庁舎は水竹町下沖田地内(5645・82㎡)の土地に鉄筋コンクリート造3階建て(延べ面積5082㎡)で建設されます。運用開始は平成22年4月を予定しています。

●総務委員会での主な質問

問 庁舎内にコミュニケーション施設ができるか聞いています。

答 防災センター施設的な要素を持った地域のみならず、に利用していただける部屋を考えています。

問 耐震についてはどう考えているのか。

答 阪神淡路大震災レベル

の地震をクリアできるような設計をしており、免震については考えていません。

蒲郡北駅前広場の変更について

12月11日に開かれた経済委員会において、蒲郡北駅前広場の変更についての報告がありました。

この変更は、JR蒲郡駅の北側駅前における車両、歩行者、自転車の通行をしやすくし、また、市民の集うことのできる広場機能の充実を図るため、北駅前広



蒲郡北駅前広場

場を6000㎡から7900㎡に拡張するものです。

蒲郡市医師会臨時総会の報告

12月21日に開かれた文教委員会において、医師会への委託事業について、市の担当課長から12月12日に行われた医師会の臨時総会の結果報告が行われました。

臨時総会では、11月30日の医師会理事会で理事全員一致で決定された返還額を2553万円とする案が、出席者の過半数を得られず、否決されました。

●文教委員会での主な質問
問 裁判の準備をする段階

になったのではないかと思うが、当局の考えはどうか。
答 議会、弁護士ともよく相談して提訴することになると思っています。

問 総会で賛成されなかったのは、理事から会員への説明不足が原因ではないか。
答 理事から各会員には懸命に説明していただいたと思うが、意見がまとまらなかったと思われま

問 18年度の精算ができていないが、来年度も医師会と同じ方法で委託契約を結ぶのか。
答 19年度から契約方法を変更しました。精算についても、医師会から書類を提出していただければできると思っています。

他市町村議会からの視察一覧

《8月》

1日 山口県山陽小野田市／下水道処理

《9月》

6日 東京都品川区／緊急地震速報

《10月》

3日 長野県飯山市／観光ビジョン

3日 香川県坂出市／渇水対策

17日 埼玉県戸田市／保育園民営化

22日 宮城県多賀城市／鉄道高架・駅周辺整備

23日 愛知県愛西市／民成工業用地

26日 熊本県荒尾市／学校2学期制

《11月》

1日 沖縄県豊見城市／農業支援策

6日 滋賀県栗東市／保育園民営化

8日 三重県鳥羽市／クリーンセンター

13日 栃木県栃木市／協働のまちづくり

14日 静岡県伊東市／市民病院経営

《12月》

4日 愛知県豊川市／看護学校運営、市民病院運営



議場放映モニター

市議会では、議会の様子を放映するためのモニターを1階ロビーに設置し、本会議開催中の議場の様子を生中継しています。

モニターによる放映は、次回3月定例会でも引き続き行いますので、市役所に寄られた際にはぜひご覧ください。

議会日誌

10月5日から12月26日

10月

- 14日 市議会議員補欠選挙投票日
- 18日 経済委員会行政視察
- 24日 議会運営委員会理事会

11月

- 1日～2日 文教委員会行政視察
- 6日～7日 経済委員会行政視察
- 8日～9日 総務委員会行政視察
- 13日 議会運営委員会理事会
- 22日 議会運営委員会理事会
- 27日 12月定例会招集告示
議案説明会
- 30日 議会運営委員会
議会運営委員会理事会

12月

- 5日～14日 12月定例会
- 14日 議会だより編集委員会
- 21日 文教委員会
- 26日 議会だより編集委員会



3月定例会の 開会日・日程は

3月定例会は、2月26日



10月14日に行われた市議会議員補欠選挙で、小林優一氏(無所属・新・形原町)が当選しました。
小林優一議員の所属は、総務委員会です。

市議補欠選挙で 小林優一氏が当選

(火)から開かれる予定です。
詳しい日程は、2月21日(木)に開かれる予定の議会運営委員会で決まります

点字版とテープ版も 発行しています

がまごおり議会だよりは、目の不自由な方向けに、毎号、点字版とカセットテープ版を発行しています。
点字版は、点訳奉仕グループ

「あいの皆さん、カセットテープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で行われています。
議会だよりは、市内JR3駅のほか市民病院や市役所出張所にも置いてあります。なお、インターネットでもご覧いただけますので、ぜひアクセスしてください。

電子版 議会だより

市議会ホームページでは、議会だよりをPDF形式で掲載しています。
印刷したものと同じようにパソコンからも議会だよりをご覧いただけます。

こちら編集委員会 66-1169

市長選挙後の初議会となる12月議会では、市長の選挙公約や政治姿勢を質す一般質問が多く、直接市民生活にかかわる施策が話題となりました。

市長選が3人の候補によって戦われ、選挙中から数々の具体的な公約が語られてきた効果が表れたとも言えます。市政のチェック機関として、市長の公約実現を厳しく見まもるのも議会の責任です。

老朽化した議場のマイク設備も一新しました。山本和市議員の逝去で欠員となった議席も補欠選挙で埋められ、議会はフルパワー状態です。厳しい市の財政問題や市民病院の運営、回復をめざす地場産業支援など、山積する問題に果敢に挑みます。

議会のことば——一般質問

議員が、市政全般にわたって、執行機関である市に対して、事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することを一般質問といいます。

一般質問は、議案とは関係なく市の行政全般について認められるもので、付議された事件に関して疑義を質問する「質疑」とは異なるものです。

本市議会では、質問と答弁をあわせて90分の時間制限で、質問回数無制限の一問一答方式を行っています。議員の通告後、その内容を掲載した発言通告一覧表を市役所受付、ホームページでご案内しています。

12月議会では、17人の議員が一般質問を行い、施政方針などを質しました。